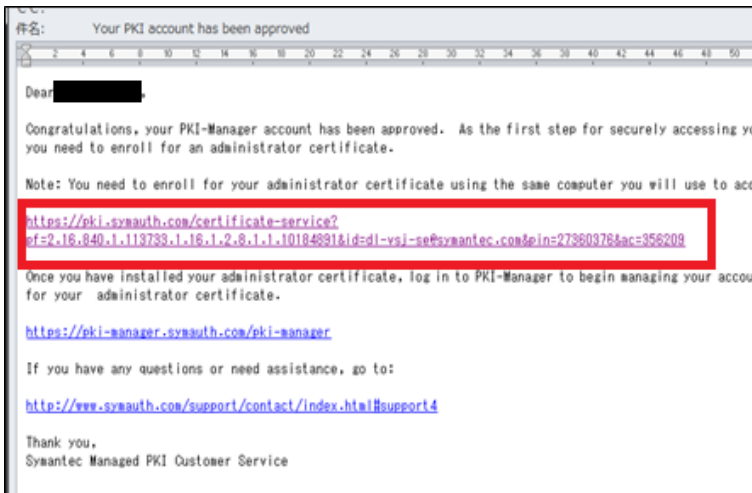


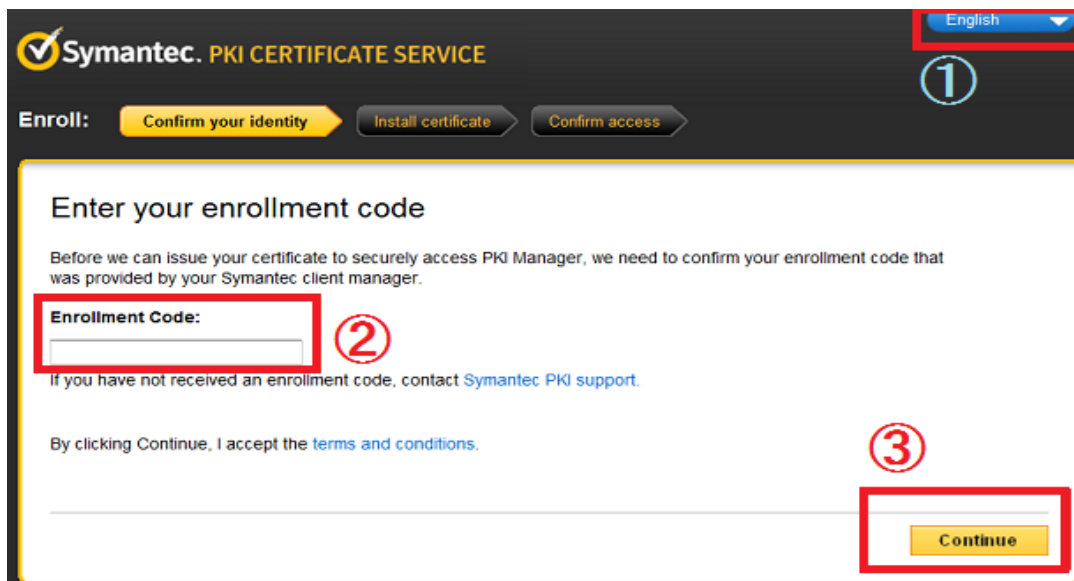
# Symantec Managed PKI (MPKI8) 管理者証明書の取得

## A. 申請コード入力

- (1) システムから送られたメール文中の最初のURLをクリックします。  
件名は「Your PKI account has been approved」もしくは  
「Your PKI manager account has been approved」になります。



- (2) 申請コードを入力します。
- ① 右上のプルダウンを変えることで、表記を日本語にできます。
  - ② 申請コード(Enrollment Code)を入力します。
  - ③ 「Continue」ボタンをクリックします。



- (3) ここでPKI Client が未インストールの場合、  
B.「PKI クライアント」のインストール手順に進みます。

PKIクライアントをインストール済みの場合、  
C.「証明書のインストール」の手順に進みます。

# Symantec Managed PKI (MPKI8) 管理者証明書の取得

## B. PKIクライアント

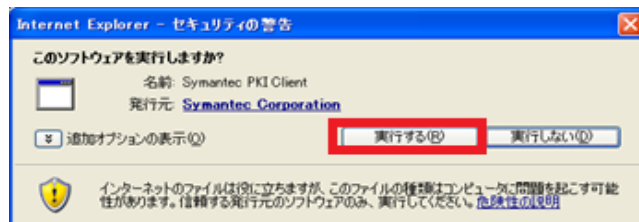
- (1) PKIクライアントがインストールされていない端末では、インストール画面が起動します。32ビット版か64ビット版をそれぞれのボタンからダウンロードしてください。



- (2) インストーラがダウンロードされますので、実行もしくは保存ボタンをクリックします。



- (3) インストーラを実行します。



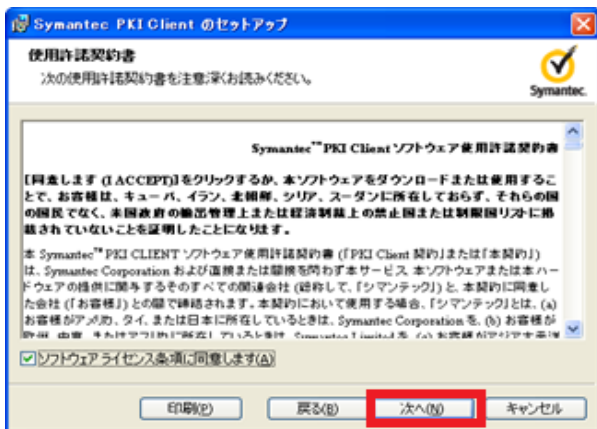
# Symantec Managed PKI (MPKI8) 管理者証明書の取得

## B. PKIクライアント

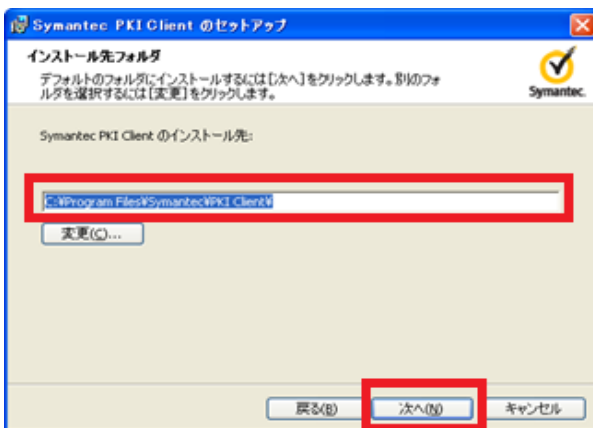
(4) インストールウィザードが開始されます。「次へ」ボタンをクリックします。



(5) 使用許諾への同意を確認する画面になります。「次へ」ボタンをクリックします。



(6) インストール先のフォルダを指定し、「次へ」ボタンをクリックします。



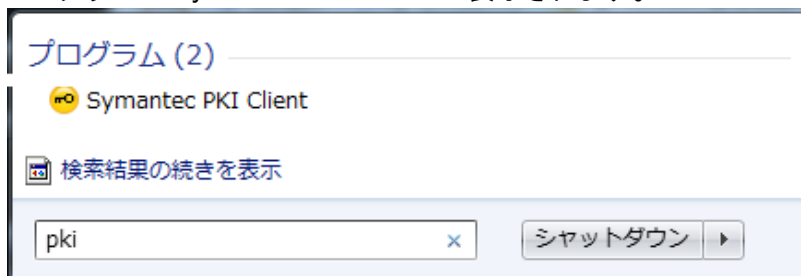
## Symantec Managed PKI (MPKI8) 管理者証明書の取得

### B. PKIクライアント

(7) インストールが完了します。一度マシンを再起動してください。



(8) マシンの再起動後、タスクトレイのWindowsマークからスタート画面を起動し、「プログラムとファイルの検索」ボックスに「pki」と入力します。プログラムに Symantec PKI Client が表示されます。



PKIクライアントのインストール手順は以上です。

A. 「申請コード入力」の手順の冒頭に戻ります。

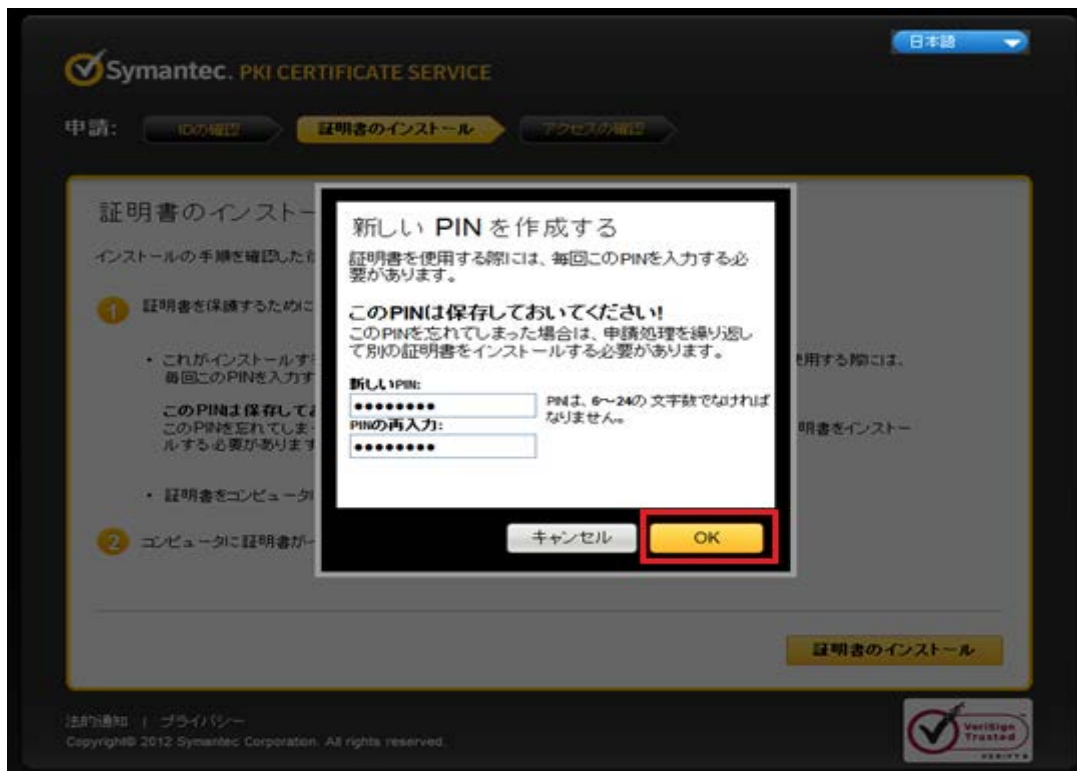
# Symantec Managed PKI (MPKI8) 管理者証明書の取得

## C.証明書のインストール

- (1) 証明書のインストール画面になります。  
①②を確認のうえ、「証明書のインストール」ボタンをクリックします。



- (2) PKIクライアント内のオブジェクトにアクセスする際に毎回入力するPINを設定します。



# Symantec Managed PKI (MPKI8) 管理者証明書の取得

## C.証明書のインストール

(3) 証明書のインストールが実施されます。完了するまでそのままお待ちください。



(4) 以下のプロンプトが表示される場合、「はい」ボタンをクリックします。



(5) 証明書が正常にインストールされたら、「今すぐログイン」をクリックします。

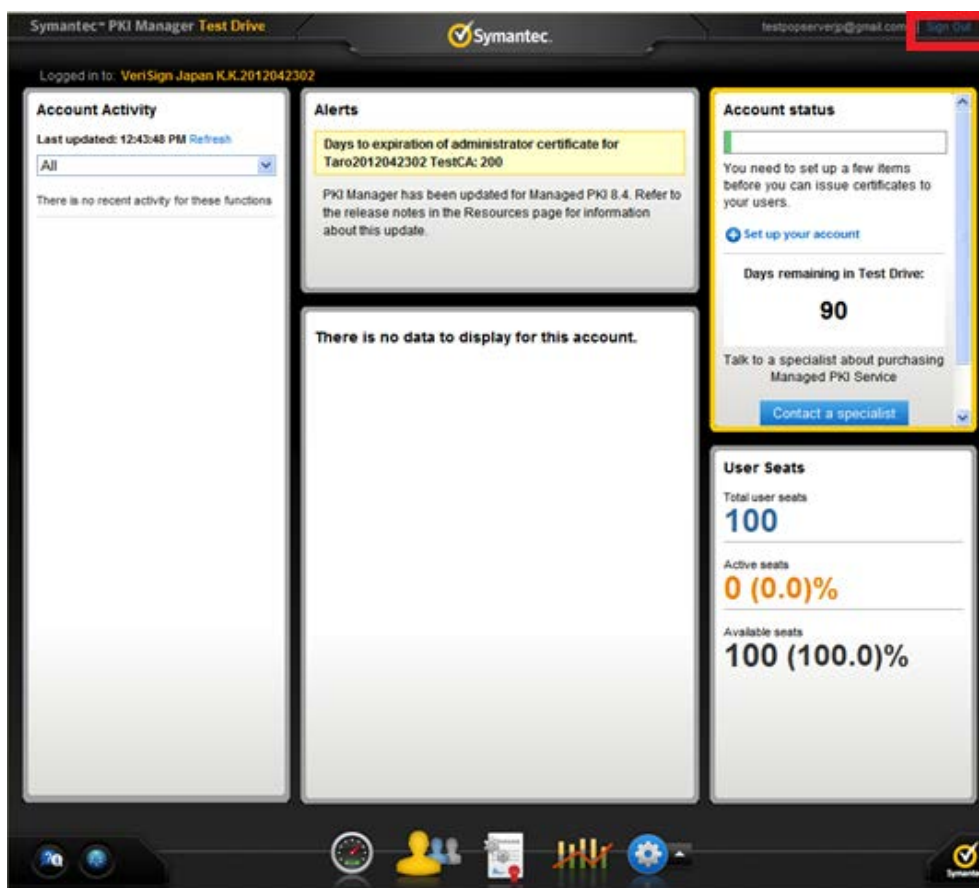


## Symantec Managed PKI (MPKI8) 管理者証明書の取得 C.証明書のインストール

- (6) PKIクライアント内の管理者証明書にアクセスするため、本手順(2) で設定したPINを尋ねられますので、入力します。



- (7) 以下のような管理者画面が表示されれば完了です。  
画面右上の「SignOut」で画面からサインアウトします。  
(サインアウト時にPKIクライアントのPINを尋ねられたら、入力します)

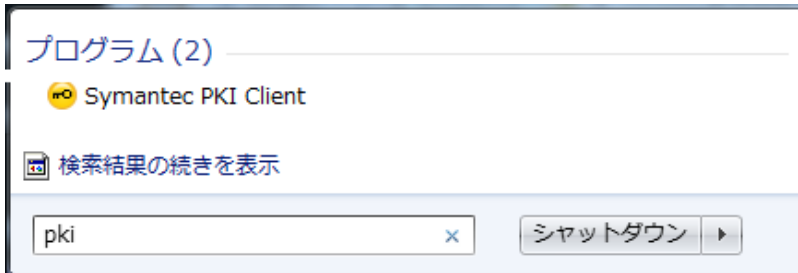


証明書のインストール手順は以上です。  
インストール後、D.「**証明書のバックアップ**」の手順をご実施下さい。

# Symantec Managed PKI (MPKI8) 管理者証明書の取得

## D. 証明書のバックアップ

- (1) タスクトレイのWindowsマークから  
スタート画面を起動し、「プログラムとファイルの検索」ボックスに「pki」と入力します。  
プログラムに Symantec PKI Client が表示されるので、クリックします。



- (2) PKI Client が起動します。
- ①「マイコンピュータ」をクリックします。
  - ②一覧から「Admin Certificate」をクリックします。
  - ③証明書が複数ある場合は、プルダウンで指定します。
  - ④スクロールし、表示を下へ移動させます。



# Symantec Managed PKI (MPKI8) 管理者証明書の取得

## D. 証明書のバックアップ

(4) 発行日を確認し、「証明書のエクスポート」をクリックします。

ステータス:	有効	証明書の削除
発行日:	2013/10/17	証明書のエクスポート
有効期限:	2014/10/18	証明書の名前を変更
		証明書の詳細の表示

(5) バックアップした証明書を再度インポートする際に必要なパスワードを設定します。

①「秘密鍵パスワードの作成:」に設定したパスワードを入力します。

②パスワードを入力し、「エクスポート」のボタンをクリックします。

<b>証明書のエクスポート</b>	証明書の削除
注: この証明書は、Symantec PKI対応デバイスでのみ使用できます。	証明書のエクスポート
秘密鍵パスワードの作成:	証明書の名前を変更
	証明書の詳細の表示
キャンセル	エクスポート

(6) ご指定の場所に、ファイル名を付けて保存します。

証明書のエクスポート

保存する場所(D): デスクトップ

名前: AdminID

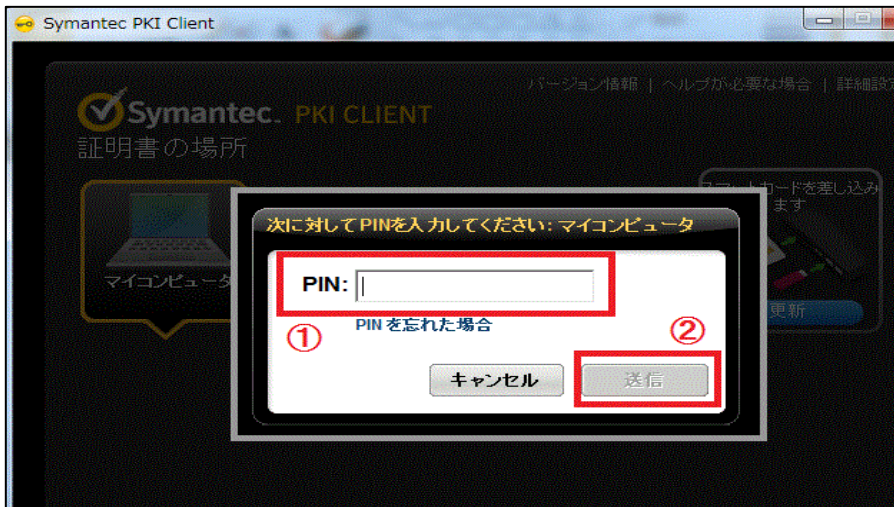
ファイルの種類(T): 保護強化されたGLOK形式 (\*.glok)

保存(S)

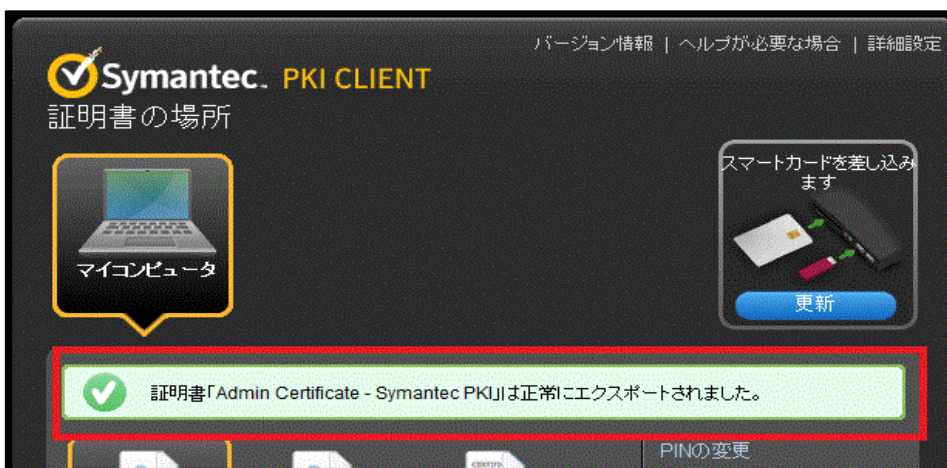
# Symantec Managed PKI (MPKI8) 管理者証明書の取得

## D. 証明書のバックアップ

- (7) PKI Client のデータを使用する際に必要なPINを入力します。
- ① パスワードを入力します。
  - ② 「送信」ボタンをクリックします。



- (8) PKI Clientに証明書が正常にエクスポートされた旨が表示されます。



バックアップの手順は以上になります。